

たまがわやそうはち

MAP 9

玉川屋惣八



主菓子づくりで忙しく
店頭販売は数に限りが



忠臣蔵にちなんだ
討入りそばまんじゅう



専門書籍などで
紹介される
玉川屋惣八の
主菓子の世界

時には売切れで
ショーケースが
からになることも

店主のことは

「お茶会の席主はプロデューサーのようなもので、建物や掛軸、茶碗、お菓子などで場を作り上げていくんです。なので、席主の求めるイメージをもとにお菓子を作ることもあります。十三夜をテーマに月の餅つきをイメージした菓子を作るなど、詩的な日本人の季節感をお菓子に映すためにイメージを広げていくこともあるそうだ。「仕事場では集中したいから、いつもクラシック音楽を流しています。音楽は中学時代のビートルズから始めて大学時代からはジャズとクラシック。今は古楽や、ほかの演奏家と解釈が違って演奏技術が素晴らしいピアニストのグレン・グールドなどが好きですね。仕事中、ラジオの音楽番組で、いい曲だなと思ったら、自分では買っていく時間がないので、息子にCDを買ってきてもらいます」。1日の大半を工房で過ごす森さん。クラシック音楽の音色が、和菓子の道で精進する職人のお供になっている。

格式高いお茶会の主菓子も請け負う、職人の味が購入できる和菓子屋

茶の湯で使われる主菓子(生菓子)の和菓子屋。まんじゅう類やどら焼、季節の和菓子、赤飯などの販売も行う。店主の森由幸^{よしゆき}さんは、父が昭和28年に高輪で創業した餅菓子屋を継ぎ、後に茶道の主菓子を始めた。評判が評判を呼び、伝統と格式あるお茶会や有名寺院や神社からのオファーが相次ぐように。店頭と並ぶ「討入りそばまんじゅう」は、やわらかな甘さと澄み切った後味が人気の名物。これらの和菓子は売り切れになることもしばしばだ。「赤ちゃんの誕生1周年を祝う誕生餅やアレルギー対応など、メニューにないことも、ご要望があれば仰ってください」と奥様の仁美^{ひとみ}さん。日本の美意識が結実した和菓子の世界に、心まで満たされる。



Shop Info

☎ 03-3441-7307
📍 港区高輪1-26-15
🕒 9:00~18:00

もりよしゆき 店主 森由幸さん(左)、3代目 ひろき 浩紀さん(中)、ひとみ 仁美さん(右)

🚫 不定休



📌 予算 討入りそばまんじゅう180円、羽二重大福180円、おはぎ180円、どら焼210円、お赤飯350g・600円~など。主菓子240円(注文のみ)。(税抜)

MAP ① 美容室フローラ



頭皮を整えるヘッドスパは
2,000円~4,000円



高輪地区限定で出張可(出張料2,000円)



貸衣装は「晴れ着の丸昌」の
カタログを用意



開店時間前の
予約もできる
(早朝料金2,000円)

店主のことば

山市さんは、2日連続のお休みがとれると「プチ旅行」に出かけるそうだ。「友達や姉と一緒に、近場の海外ツアーや国内の企画バスツアーに参加することが多いですね。少し前には、マンションのご近所さんと台湾へ。博物館や夜市見物、飲茶などに行きました。研修会や結婚式で行ったハワイは日本語が通じるので安心して楽しめました。ワイキキビーチにある『モアナ サーフライダー ウェスティン リゾート&スパ』の最上階から見たダイヤモンドヘッドの夕日とロプスターの味は忘れられません。海と言えば、広島福山では、瀬戸内しまなみ海道の透明な海に感動しました。今度は四国にも行ってみたいですね。実家は十和田湖の近くで、山育ちなのでピクニックも好きです。店のスタッフと一緒にお弁当を持って鎌倉や高尾山へ行くこともあります。休日の遠出がいい気分転換になっています」と、朗らかな笑顔で話してくれた。

やまいち
店長 山市るみさん

髪と地肌の健やかさを大切にする
パーマやヘアカラーも人気のヘアサロン

30年以上にわたって地域で親しまれてきた美容室。ガラス張りですりからよく見える店内は、開放感と清潔感に溢れている。「シニアの方々にも、お店に入りやすいと仰っていただきます。女性はもちろん男性も、長く来ていただいている方が多いんです」と店長の山市るみさん。美しく映えるヘアスタイルには、髪と地肌の健康が欠かせないという思いから、パーマやヘアカラーは選りすぐりの数種類を揃える。地肌にやさしく染まりやすいオーガニックのヘアカラーや、傷んだ髪にやさしくハリとツヤを与えるパーマ、アトピー肌でも使いやすいヘアケア製品など、こだわりの施術とヘアケア製品がうれしい。「晴れ着の丸昌」のカタログから選べる貸衣装もある。



Shop Info

- ☎ 03-3473-3478
- 🏠 港区高輪1-26-18
- 🕒 9:30~19:00(営業時間外の予約 応相談)

🔥 火曜

予算 カット4,100円~、パーマ8,100円~(ポイントパーマ6,480円~)、ヘアカラー-6,480円~、シャンプー・カット5,500円、パーマ8,250円~、ヘアカラー-6,600円~、着付け8,800円~(貸衣装代別) (税込)



MAP ⑩ フヂイテラー

代々丁寧なテーラー技術を
継承してきた



転入生に備えて各校の布地の
在庫は万全だ



指定用品の販売や
イベントの法被なども



昭和の東京オリンピックのユニフォームも手掛けた

店主のことは

明治学院大学のグリークラブ出身で、音大の教授に声楽を習っていたこともある萩原さん。お話しされている声が、もう普通の人のそれではない。バスの美声なのだ。「アマチュアの合唱団で歌ったり、何十年と毎年のようにオペラ公演をしていました。会場はプロの公演も行うホールで、舞台監督と衣装を担当し、出演もしていました。衣装は材料費を少しもらって工賃はなし。自分から言い出して、好きなように作っていましたね(笑)。毎年、仕事の夏物が終わるお盆休み頃から、衣装を作って練習して、9月か10月に本番を迎えていました。それから、「みなと第九を歌う会」の第1回の団長をさせてもらったのもいい思い出です。趣味の音楽は自己満足の世界ですが、「練習までに頑張って仕事を終わらせよう」と、生活に張りが出ます。父が他界してこの3、4年は多忙なので休んでいます。息子が一人前になったら、また再開したいですね。



幼稚園から高校まで、 40数校の制服を手掛けるフヂイテラーの本店

学校制服の変遷と共に歴史を刻んできた、【フヂイテラー】の本店。現在の店主 おぎはらのぶひで 萩原修秀さんの祖父が、明治時代に藤井洋服店で紳士服のあつらえを学び、のれん分けで大正6年に開店した。父親の代から学校制服の仕事が増え始め、現在では幼稚園から高校まで40数校の制服や、体操着、上履きなどを手掛けている。ちなみに白金にある明治学院高校の制服は創業当時から100年以上作り続けているとか。毎年1〜3月は日に数十人が採寸や試着につめかける。また、急な転校生に対応するため在庫管理には万全を期しているそうだ。「成長期の中学生は1年で10〜15センチ身長が伸びる人もいます。そういうことも踏まえて、毎日着る制服を、心を込めて仕立てています」。



Shop Info

- ☎ 03-3441-6853
- 📍 港区高輪1-27-22
- 🕒 10:00~19:00

おぎはらしゅういち 副代表 萩原脩一さん(左)、おぎはらのぶひで 代表 萩原修秀さん(中)と息子さん(右)

🗓 日・祝日

💰 予算 学校による